

明道中学校だより

自啓・互敬・明朗

夏休み前号

令和元年7月18日

夢・個性について

校長 北川 裕之

先日、植松電機社長の植松努氏の講演を聴く機会がありました。教師、親、生徒と誰が聴いても生き方の参考になる話で、私は大いに刺激を受けました。植松氏は小学校の時に「僕の夢は飛行機やロケットの仕事をする」と話したとき、先生は「そんな夢みたいなこと言っていないでテスト勉強しなさい。」と取り合ってくれなかったそうで、教師にとって耳の痛い話です。「夢とは、好きなこと、やってみたいことで、たくさんあった方が良いし、将来の職業につながる必要はない。大人は、自分の価値観で子どもの夢をつぶさないでほしい。素直、真面目、勤勉な人は大量生産時代に特に求められた人材で、これからのAIの時代はロボットがやることになる。人と同じことをやっていると生き残っていけないのは一握りとなる。「考える人」「やったことのないことをやりたがる人」が必要であり、個性を生かす教育をやってほしい。」と話されました。明道中の生徒にも、自分らしさを大切に、長所を大いに伸ばしてほしいと思っていますし、また、そういう教育を行っていきたいと思います。

6月10日(月)は校内合唱コンクールでした。この日のために、どのクラスも毎日熱心に合唱練習に取り組んできました。よりよい合唱にするために自分たちで考え、話し合っ、工夫している姿が見られました。金賞を目指して、繰り返し練習する中で、クラスの心が1つになり、合唱を通じて団結力が高まっていることがよくわかりました。コンクールであるため、入賞するクラスとそうでないクラスがでてきましたが、どのクラスも一生懸命頑張っていました。最後は、3日後に行われる連合音楽会を前にした3年生の校内発表でした。165人の混声四部合唱で、男女のどのパートもしっかり歌っていることがよくわかり、大迫力かつすばらしいハーモニーで、聴く人を引きつけ、さすがは明道中学校の3年生だと、感動しました。

6月13日(木)の福井市連合音楽会では、第1部で9校が集まり、互いの合唱を聴き合いました。合唱人数は規模により様々でしたが、どの学校もこの日のために一生懸命してきたことがうかがえるすばらしい合唱でした。明道中学校の3年生は、他校の合唱に刺激を受け、校内合唱コンクールでの演奏を上回る感動的なすばらしい合唱を響かせました。

7月8日(土)・9日(日)・14日(日)に地区夏季総合競技大会が実施されました。3年生にとって最後の地区大会であり、県、北信越、全国につながる大会でした。今は、部活動が終わった生徒、県大会に向けて練習に励んでいる生徒が入り交じっている時ですが、3年間の部活動で培った様々な力をさらに伸ばしていってほしいものです。



6月15日、16日 第57回福井県中学校春季陸上競技大会

男子共通 円盤投	第1位	桃木 楽観
女子共通 走高跳	第2位	中田 和那

6月15日、16日 第51回福井県中学校春季水泳競技大会

男子400m自由形	第2位	室 颯真
女子50m自由形	第2位	安田 莉子
女子100m自由形	第2位	安田 莉子

6月22日 第36回NHK杯全国中学放送コンテスト福井県予選

アナウンス部門	入賞	青木 久怜葉
---------	----	--------



7月6日・7日 第57回福井地区中学校夏季総合競技大会

女子バスケットボール競技	第1位	女子バスケットボール部
男子バスケットボール競技	第2位	男子バスケットボール部
男子 ソフトテニス競技団体	第2位	男子ソフトテニス部
バドミントン競技 女子団体	第3位	女子バドミントン部
男子 ソフトテニス競技個人	第3位	今井 近江組
女子 ソフトテニス競技個人	第3位	戸田 中川組
女子 ソフトテニス競技個人	第3位	水野 鍛田組
卓球競技 低学年男子シングルス	第3位	吉居 虹人



合唱コンクール（6月10日（月））

校内合唱コンクールが文化会館で行われ、生徒たちの素晴らしい歌声がホールいっぱい響きました。どのクラスも朝や帰りの練習の成果を発揮し、素晴らしい歌声を響かせていました。みんなで歌声をあわせることで更にクラスの団結力が高まったようです。結果は、

1年生の部 金賞5組「COSMOS」、銀賞4組「HEIWAの鐘」、銅賞3組「変わらないもの」

2年生の部 金賞1組「友 ～旅立ちの時～」、銀賞6組「キミのもとへ…」、銅賞3組「Soon-Ah Will Be Done」

ザ・ベスト指揮者は、1年5組清水 香音さん

2年1組池澤 美来さん、雨堤 乃愛さん

ザ・ベスト伴奏者は、1年4組後藤 綺更さん、

2年2組戸田 ころろさんが選ばれました。



3年福井市連合音楽会（6月13日（木））

連合音楽会で披露した曲は、昨年の立志のつどいから歌い続けた「ある真夜中に」と3年生になってから練習を始めた「航海」です。練習を重ねていくうちに、気持ちも引き締め、曲のレベルも上がっていきました。10日の合唱コンクールを経て、他校の発表にも刺激を受けながら、今までの思いを出し切ることができました。



きらきら講座（6月21日（金））

3年生を対象に、明道中学校卒業の今年50歳を迎える先輩による『きらきら講座』が開催されました。今回のテーマは「昭和59年卒業生より『決断・成功！しくじり…』令和の今、君たちに贈ります」でした。この講座には、「明道中学校の後輩に、将来へ夢や希望を抱きながら、自分の生き方について考えてほしい」という願いが込められています。様々な業種の個性豊かな5名の先輩にお越しいただき、生徒は自分が希望した2名の講演を聴くことができました。先輩の多様な生き方を目の当たりにし、自分の将来についてさらに深く考えることができました。

